小学校高学年対象･金銭教育講座

「ユニフォーム代をかせごう！」

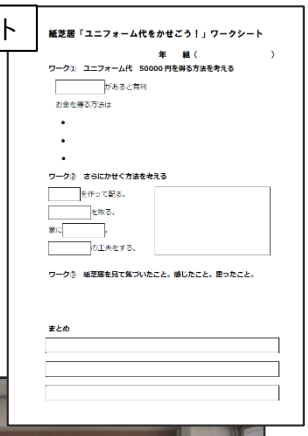
紙芝居の模擬体験を通じて、「お金は働いて稼ぐもの」「約束は守る」「商売は工夫と努力が必要」という３つのメッセージを伝える

プログラム

所要時間	内　容
５分	**導入** 「お金を稼いだことある？」 ・お金を稼いだ経験はほとんどないが、家族が得たお金を使っている
30 分	**紙芝居「ユニフォーム代をかせごう！」** ワークシートを使って考える ・貯金は目的を叶える手段となる ・お金を得る方法は「もらう」「借りる」「稼ぐ」の３つ
10 分	**まとめ** ・３つのテーマ 「お金は働いて稼ぐもの」「約束は守る」「商売は工夫と努力が必要」 ・アンケート

紙芝居

ワークシート


紙芝居「ユニフォーム代をかせごう！」ワークシート

年　組（　　）

ワーク1：ユニフォーム代　50000 円を稼ぐ方法を考える

［　　］があると有利

お金を稼ぐ方法は

・

・

・

ワーク2：さらにかせぐ方法を考える

［　　］を作って配る。

［　　］を売る。

家に［　　］。

［　　］の工夫をする。

ワーク3：紙芝居を見て気づいたこと。感じたこと。思ったこと。

まとめ

講座風景

受講生アンケートより

・お金はたんじゅんにもらえるものではなく働いた人たちがお金をもらえるんだなと思いました。

・お金はそまつにつかってはいけない事が分かったし、色々と工夫したり努力したりしないとお金はあつまらないと思いました。だからこのことを生かしていけたらいいなと思いました。

・いつも簡単に親からおこづかいをもらっていたけれど、今日の授業で親もがんばって働き、お金をかせいでいるから大切にお金を使わなければいけないという事がわかった。

・すぐに物を買い与えられている今の子どもたちにとって、自分で稼ぐことの大変さが伝わり、よかったです。工夫していかなければいけないことも教えてくださり、よかったです。【先生】